

Q & A

Q 総合学科の特色は？

A 総合学科は、普通学科や専門学科（工業科・商業科・農業科など）でもない第3の学科で、平成6年全国初の総合学科高校が創設されました。生徒一人ひとりの興味関心、能力適性、卒業後の進路希望に応じて、約100科目もの多種多様な選択科目の中から自分で科目選択し、自分で時間割を作成することができる学科です。

総合学科で学習できるメリットは、高校生という早い段階で、キャリア意識を高められることです。職業は多種多様です。自分の興味・関心は何なのか、その興味・関心に見合った職業は何なのか、その仕事に対して自分の適性はどうか・・・などについて、自分で見極める機会に恵まれています。

総合学科では、系列選択科目と自由選択科目があり、その中から科目選択を行います。なお「系列（総合選択科目群）」とは、相互に関連の深いいくつかの選択科目を一まとめにしたグループです。本校では5つの系列があります（文科・理科、国際・文化、生命・環境、食品・生活、人間・健康）。

2年次以降は選択科目の中から自分だけの時間割をつくります。「産業社会と人間」という授業等を通じて、1年次に2年次以降の時間割を自分で作成します。各授業についての説明会や各授業の内容について詳細に記した「シラバス」、担任やキャリアカウンセラーとの面談などを通じて、自分の夢実現に向けた時間割を作成していきます。

また、総合学科では専任のキャリアカウンセラーを配置しています。自分の夢実現のための適切なアドバイスを受けることができます。

Q 「産業社会と人間」って何ですか？

A 1年次必修授業で週2時間行われるものです。この授業を通じて、自分の興味・関心は何か、それに見合った職業は何かについて考えることができます。またグループワークなどを通じて課題探求的学習を行うので、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力が身につきます。

Q 単位制って何ですか？

A 卒業までの3年間を通して必要な単位数を修得する制度で、学年制と異なり留年という概念がありません。2年次以降は選択授業になりますので、2・3年次生が混ざって授業をすることとなります。

Q 授業形態（1クラスの人数や授業時間など）は？

A HRクラスは40人構成ですが、1年次の国語総合（古典）・数学Ⅰ・数学A・コミュニケーション英語Ⅰ・家庭基礎、2年次のコミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅱ、3年次のコミュニケーション英語Ⅲの授業は少人数・習熟度別の授業を行っています。また、選択科目の多くは、少人数制です。

1コマ50分で月～金曜日の授業の6時間です。土曜日でも年間17回（本校の年間カレンダーによる）ほど4時間の授業が行われます。

Q 学習指導について教えてください。

A 英語や数学の授業では、テストの結果によりクラスを「標準」2クラス「発展」1クラスの3つに分けて少人数・習熟度別クラスにて授業を行います。授業以外の学習指導は、放課後や夏休み等の長期休みに受験生向けの講習や、授業内容を補うための補講や実習が実施されています。

Q 取得できる資格はありますか？

A 「アロマセラピー検定 1・2 級」、「日本語ワープロ検定」、「文書デザイン検定」、「ホームページ作成検定」、「プレゼンテーション作成検定」「手話検定 5 級」などに授業で取り組んでいます。また、希望者対象に、「日本語漢字能力検定」や「英検」のほか、長期休業中に、レベルアップゼミとして「刈払機取扱作業安全衛生教育」や「チェーンソーを用いて行う伐木等の業務従事者安全衛生教育」を行い、資格の取得を目指しています。

Q 生活指導について教えてください。

A 本校の生活指導については、以下の点に重点を置いています。

① 基本的な生活習慣の確立・規範意識の醸成

具体的には生活時間、身だしなみ、挨拶の励行、ルール・マナーの遵守です。本校はノーチャイム制で、生徒は各自で時間を意識して登校し、各授業、休み時間などの時刻を守って行動しています。始業時刻や教室移動などについて遅刻はほとんどありません。また身だしなみについては、服装規定を「文字通り」完全に守ってもらうように指導しています。茶髪・ピアスなどの装身具は禁止です。違反する生徒は都立高校の中でも最も少ない学校の一つです。

挨拶を励行し、みな気持ちのいい学校生活を送っています。学校見学者や来客の皆さんからも、挨拶についてよくお褒めの言葉をいただいています。

以上、定められた校則やマナーなどをきちんと守る「規範意識」を強く自覚させています。

② 特別活動、部活動の充実

学校行事や生徒会活動、委員会活動、そして部活動の充実した学校です。これらの諸活動を通じて、青梅総合高校の生徒であるという「帰属意識」を高め、自主自立的な行動がとれる生徒を育成しています。特に部活動は、他のページに具体的に実績が載っているように、東京都の強豪校として活躍している部もあります。部活動の見学や体験は、部・同好会ごとに行っています。ホームページでご確認いただき、直接お電話でお問い合わせください。

また、生徒会活動や委員会活動も活発です。生徒会や委員会が中心になって、様々な学校行事が行われています。ドイツ・ポッパルト市にあるカント・ギムナジウム校との「姉妹校交流」なども行われています。

③ その他

本校は東青梅駅から徒歩 3 分と、非常に交通アクセスの良い学校ですが、それでも自転車通学の生徒が全校の 3 分の 1 ほどいます。自転車通学は登録制で、特に条件は求めています。また、アルバイトは禁止です。高校 3 年間は、勉強はもちろんですが、部活動や学校行事に一生懸命取り組んでほしいからです。ただし、ご家庭の事情でやむを得ない場合は、担任にご相談ください。

Q 修学旅行について教えてください。

A 本校は、国際理解教育に力を入れており、平成 26 年度よりアメリカ・グアム島への修学旅行を 2 年次に実施しています。修学旅行に向けて、1 年次と 2 年次に、各 1 日「東京グローバルゲートウェイ（東京都英語村）」で語学研修を行います。旅行先では、現地校と交流を行います。

Q 進路指導について

A 総合学科は、高校卒業後すぐの進路選択ではなく、10年後、15年後を見据えて進路指導を行っています。そのためには、総合学科の様々な学習や生活を通して、自分らしさやそれを活かす人生を模索してもらいます。自分のやりたい仕事を見つけて高い進路目標を実現し、どんどん変わって行く時代の中で、元気に未来社会と人生を切り拓く力をつけてもらいたいと考えています。そのために、生徒の興味・関心、それに見合った進路、生徒の適性について、生徒自身で見極める機会を1年次から多く用意しています。例えば、大学キャンパス訪問、公務員ガイダンス、看護医療系ガイダンス、企業へのインターシップ、大学や専門学校の模擬授業、キャリア教育のための授業（「1年次の「産業社会と人間」、2年次の「総合的な探究の時間」、キャリアカウンセラーによるアドバイス等です。

Q 卒業生の進路はどのようなものですか？

A 本校生徒の進路選択は大学、短大、専門学校、就職、公務員など多岐にわたっています。様々な目標を持つ同級生がいることで、互いに刺激し合い、それが青総の魅力でもあると卒業生たちは言います。

例年、半数以上の生徒が4・6年制大学に進学しています。また、看護師や医療従事者、栄養士や調理師などを目指して専門学校に進学する人も3割程度います。民間就職、公務員などに就職をする人もいます。

2020年度から変わる大学入試改革に向け、本校でもJapan e-Portfolio へ向けた「Classi」や「GTEC」の活用など、様々な取り組みを行っています。今までの知識・技能だけではなく、思考力・判断力・表現力も重視した入試へという変化は、総合学科で培う探求力や表現力がおおいに求められるものです。

Q 入試情報について

A 本校HPの「入学案内」の入試情報のページを参照してください。新しい情報は、10月以降になります。

Q 学校の様子が知りたいのですが・・・

A 学校説明会・授業公開・部活動体験などを実施していますので、是非参加してください。部活動体験・見学は、部ごとに受け付けています。ホームページの「学校生活」から各部のページに入ってください、ご確認ください。申し込みは、顧問へ直接お電話いただくか、Fax（ファックス用紙は「入学案内」のページにあります）を送ってください。